

豊中市立第十五中  
学校だより

# 一期一会

ICHIGO ICHIE




## 大きな視野を持ち、進もう 2025年のスタートです



→ 11/7 お父ちゃんの前による花火(いちごフェスタ)……子どもたちへの願いをこめて

### 【虫の目、鳥の目、魚の目】

新年の目標を立て、決意も新たな日々を過ごしているのではないのでしょうか。

さて、4月、11月の紙面でも触れましたが、「世界や社会に心を持とう」を今年も心のどこかに留めておいてくればと思っています。

時に迷ったり、目標を見失ったりすることもあるでしょう。そんな時に物事を捉える3つの視点を紹介します。



大きな視野から全体を見る



流れを感じてつながりを見る

細部 小さなことから見る



● 大きな視野を持ち、身近な小さなことをする。  
● 小さなことからから世界や社会とのつながりを考える。

### 1/10 火災避難訓練

3階PTA室付近から出火したとの放送を受け、各教室から体育館に避難をしました。このような学校での訓練に加え、自宅及びの自分の通常の行動範囲においても、災害時の安全確保や、冷静な行動ができる心構え、備えも確認しておきましょう。

4月の訓練(地震)時に話しましたが、「減災」は「災害または災害による被害は生じるもの」という考えを前提とし、被害を最小限に抑えるために備えることをさします。

災害は、現在の科学をもっても予知することや、制御することは難しい。けれども、それについて考え、命を守り、よりよい社会を築くということとは、人間だからできることではないかと思うのです。

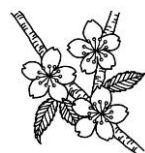
### 1/10 ジュウガツサクラン

寒空の中、西門入ってすぐの十月桜が咲きました。年に2回開花するという珍しい桜ということなのですが、この十五中の木は、いつもこの時期に開花することです。

満開にはならないのですが、当分の間は、ちらほらと咲く姿に、春の桜とは違う風情が楽しめます。

学習、部活動、受験勉強などに励む十五中生を応援してくれているかのように。

3年生には「サクラサク」となりますように。



### 1/23 (木) オープンスクール

第2回オープンスクールを実施します。ぜひとも参観いただきたくご案内申し上げます。(1/10付の通知文と同内容をお伝えします)

● 対象 中1・2保護者

小6保護者 地域等関係者

● 時間 13時45分～(5限)

14時45分～(6限)

● 右時間内での自由参観です。教科は当日案内させていただきます

● PTA名札、上履き、下足入れ袋をご持参ください。車での来校、写真・動画の撮影はご遠慮ください。

### 避難時のキーワード「おかしも」

「おさない」「しゃべらない」「かけない」「もどらない」

### 避難行動のキーワード「おいた」

「落ちてこない」「移動してこない」「倒れてこない」場所へ

## ことばの泉④

### みやび 雅なことば

♪ ひとつの道の野花に かぎりない世界を学び ♪

谷川俊太郎さんは、十五中校歌の二番で、道に咲く一つの花を「ひとつの道の野花」と表現しました。

道に咲く花も私たちも「かぎりない世界」とつながり生きている……そんなイメージがわいてきます。

「ひとつと」を辞書で引くと、次の説明がありました。

ひとつと【一本】(名) [雅] ①草や木の本。  
②草や木が一本だけ立っていること。「一柳」

「雅」は「雅語(雅言)」と言って、風流な味わいのあることば(=雅なことば)をさします。特に平安朝時代の歌や文に使われた「やまことば」をさします。

年数を「ひととせ、ふたとせ、みとせ、ちとせ(一年、二年、三年、千年)」というのも「雅なことば」ですね。